

令和8年度（2026年度）生徒指導研修3～児童生徒の心の危機を救う組織的な自殺予防～ 実施要項

1 目的

講義や演習、協議を通して、自校の組織的な自殺予防の充実に向け、組織的な自殺予防教育や教育相談の在り方について理解を深めます。

2 主催

北海道立教育研究所

3 期日

- (1) 令和8年（2026年）7月17日（金）～8月28日（金） オンデマンド型研修
 （令和8年（2026年）7月17日（金）～8月28日（金） 事前課題）
- (2) 令和8年（2026年）9月30日（水） 遠隔型研修
 （令和8年（2026年）10月1日（木）～12月25日（金） 職場実践）

4 実施方法及び会場

(1) 実施方法

本講座は、全2回の研修のうち、1回目の研修はオンデマンド型研修、2回目の研修は遠隔型研修により実施します。

(2) 会場

各受講者の勤務校（勤務校にいながら受講することが可能です。）

5 参加対象及び定員

全ての校種の副校長、教頭、主幹教諭、生徒指導担当教諭等 64名

※遠隔型研修「管理職としての資質能力」は新任管理職研修対象の方のみ受講

6 研修内容及び日程（職場実践（自己研修）を除く）

7/17（金）～8/28（金） オンデマンド型研修		
オリエンテーション [10分] 「研修のねらい、内容」 「事前課題について」	講義① [60分] 「今求められる 自殺予防教育」 北海道教育大学函館校 教授 本田 真大 氏	説明 [20分] 「北海道における児童生徒の 自殺の現状と背景」 北海道教育庁 生徒指導・学校安全対策局 生徒指導・学校安全課

9/30（火）13:00～16:15（新任管理職研修対象者は16:45まで） 遠隔型研修							
接続 受付 [12:30 ～ 12:45]	接続 最終 確認 [12:45 ～ 13:00]	オリエン テーション (全体会) [13:00 ～ 13:10]	講義②・演習 (全体会) [13:10～15:30] ※休憩（10分間）を含む 「早期発見・早期対応に係る 教育相談の充実」 北海道教育大学 函館校 教授 本田 真大 氏	協議 (グループ) [15:30～ 16:00] 「今後の取組 に向けて」 北海道教育大学 函館校 教授 本田 真大 氏	助言・まとめ (全体会) [16:00～ 16:10]	連絡 (全体会) [16:10～ 16:15]	講義 (全体会) [16:15～ 16:45] 「管理職として の資質能力」 ※新任管理職研 修対象の方の み受講

7 講師

(1) オンデマンド型研修

【講 義】 ①「今求められる自殺予防教育」

北海道教育大学函館校教授 本田 真大 氏

【説 明】「北海道における児童生徒の自殺の現状と課題」

北海道教育庁生徒指導・学校安全対策局生徒指導・学校安全課

(2) 遠隔型研修

【講義②・演習】「早期発見・早期対応に係る教育相談の充実」

【協 議】「今後の取組に向けて」

【助言・まとめ】

北海道教育大学函館校教授 本 田 真 大 氏

8 受講に係る留意事項

(1) 遠隔型研修

ア 本研修講座で使用する配信画面、配信動画等を無断で録画(スクリーンショットでの撮影を含む)、録音、ダウンロードしないでください。

イ 接続不具合等により講座の一部を受講できなかった場合の対応については、別途お知らせします。

(2) その他

ア それぞれのコマを開始時刻から直ぐにスタートできるよう、接続や研修会場又は研修講座を受講する場所への移動に御協力願います。

イ 受講者としてふさわしい服装で受講してください。

ウ 研修講座アンケートは、講座修了後に回答いただきますので、御協力願います。

エ 研修講座の紹介のため、本研修講座の様子を写真や動画として撮影させていただく場合がありますので、御了承願います。

9 その他

(1) 研修終了後、当ホームページに研修の様子を掲載させていただく場合もあります。

そのため写真に顔等が映り込むことがございますので、あらかじめ御了承ください。

(2) 遠隔型研修の受講に当たっては、インターネットの接続が可能な端末(カメラ機能・音声入出力機能有り)が必要となります。

(3) 本研修の一部講義は、「教員研修プラットフォーム」(Plant)を用いて、後日、研修受講者以外にも公開する予定です。